

夢よ もっと ひろがれ

vol.210

いぶきファミリー
会報誌

2022
みのり

みなさまのお声と『ふっこメンバーズ』の投稿募集!

今回の『夢よもっとひろがれ』はいかがでしたでしょうか?

編集委員では、みなさまのご意見や感想、おたよりをお待ちしております。

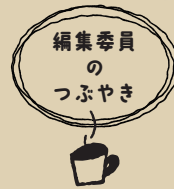
『ふっこメンバーズ』(紙面の隅に書かれているコラム)には、みなさんからの投稿を掲載しています。最近のホットニュース、ハマっていること、ほっこりエピソードなど、みんなの掲示板としてお楽しみいただけたらうれしいです。

応募方法

右記のQRコードを読み込み、フォームにご記入し送信してください。
おハガキの方は、次の宛先までお送りください。よろしく申し上げます。
〒502-0907 岐阜市島新町5-9 いぶき福祉会夢よもっとひろがれ係



ご感想や投稿は
こちらから



池田 光巳

いぶきに入職してから13年目に入りました。入職したころは40歳代に入ったばかりだったのに、気がつけば50歳半ばに。光陰矢の如しとは言いますが、本当に月日の経つのは早いんですね。

マイナンバーカードの申請期限が12月まで延長されている。マイナポイントがもらえる第2弾のキャンペーンで、最大2万円分が還元されるというアレである。特典もいろいろついて、これをきつかけにカードを申請された方も多いのではないだろうか。申請された方は分かると思うが、オンラインで手軽に申請が出来て、とても簡単に済ませる事ができる。スマホで写真を撮影しそれを添付して送れば、あとは受け取る時以外は直接出向く事もない。ただしポイント受け取るためには、電子マネーへの登録が必要になる。最近に至る所で、電子マネーの決済が増えてきている。岐阜市でも某スマホ決済のキャンペーンで、決済額の20パーセントが還元されるという張り紙をいろんなところで見かけるようになった。店頭でQRコードを読み取って支払いを済ませると、こちらも後でポイントとして返ってくる仕組みだ。こうやっていくと、ますますスマホが手放せない。もうスマホなしの生活は考えられない。世の中のスマホ依存がどんどん加速して戸惑うばかりである。

編集委員
です

わたしたちがつくっています



藤澤秀人 初瀬尾久美子 池田光巳 藤澤亮太 川瀬浩 山本昇平 山本友美 北川雄史 森洋三

夢よもっとひろがれ vol.210 10月発行
発行・編集: 社会福祉法人いぶき福祉会

〒502-0907 岐阜市島新町5番9号
TEL: 058-233-7445
メール: ibuki.m@ibuki-komado.com
法人サイト: <https://ibuki-komado.com>
ネットショップ: <https://ibukistyle.com>
ECサイト: <https://ibuki-engawa.com>



法人ホームページ



ネットショップ

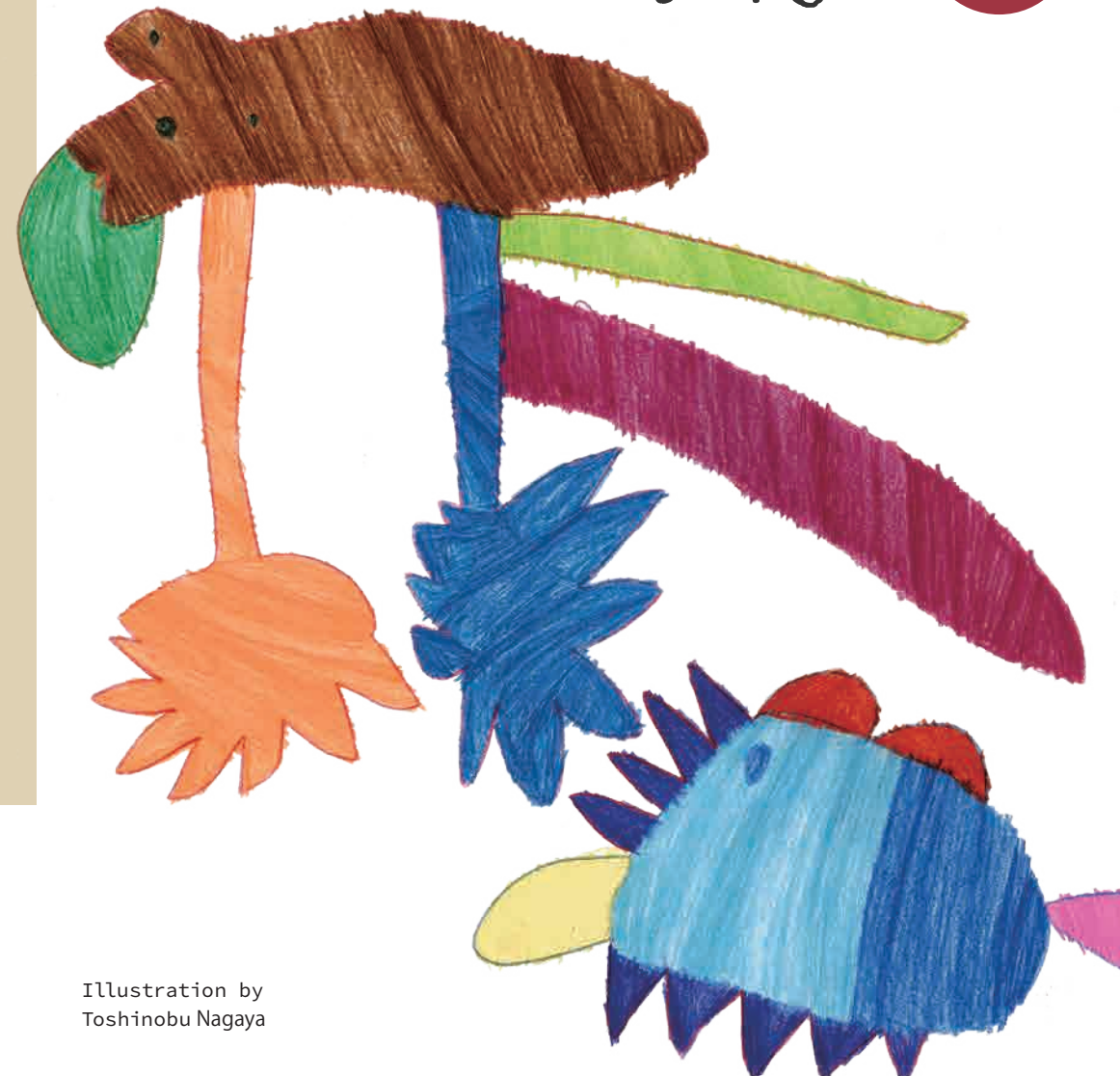


Illustration by
Toshinobu Nagaya



Michiko Hara

もくじ

- 3 はじめに
- 4-6 仲間のすがた
- 7 連載：恩田聖敬が愛を語る
- 8-9 わたしと息子といぶきと
- 10-11 いぶき活動ストーリー：リサイクルセンター
- 12-13 いぶきからのお知らせ
- 14-16 情報掲示板・編集委員のつぶやき

作者の紹介

○表紙のタイトル：白木祐さん

○表紙のイラスト：長屋利信さん
題：ねそべるカンガルーとねずみ



はじめに

少し落ち着きを取り戻してきているように感じるこの秋。画面越しで話すだけだった方々と直に会えたり、少し遠出を試みたり。顔を合わせ、一緒に過ごす、ただそれだけで元気になれることを再発見し感謝する毎日です。

いまあらためて私たちが大切にしてきた「地域をつくること」を考えています。地域や社会の中で、信頼しあい、おたがいさまと思ひ合える、豊かなつながりを育む大切さ。これを「ソーシャル・キャピタル」といいます。ポストコロナを描く今とても注目されている概念です。私たちは、これからも日々の営みをソーシャル・キャピタルを豊かにする活動として物語り、皆さまとともにおらかなコミュニティを創っていきたいと思います。

法人本部 北川 雄史

みんなの
スペース
メフチバー
ズ



《gomasama/岐阜市》インパクトドライバーなどの電動工具がホームセンターで簡単に安く借りれると知って、無意味に借りてみて使っています。数がないのでなかなか借りられないのが残念ですが、巡り合えると便利です。

仲間のすがた

玉井 達紀さん
たまいたつり

第二いぶき 滝 健司

暮らしの中に楽しみを見つけて



第二いぶきの隣にある畑で一枚。「畑行くよ～」と声かけると車椅子にのります



染料の藍を刈り取る様子、プランターごと部屋に持ち込んでいます



染料の藍の種を蒔いています

玉井さんは自分の思いをしっかりと伝えてくれる仲間です。好きなものは名前を言って、欲しい気持ちを伝えます。例えば「ボールッ！（昼休みのときに遊ぶボール）」、「ホンッ！（中古車情報のフリーペーパー）」、「おちゃ～（お茶）」などが代表的なフレーズ。逆に嫌なことは「ないない」と言って拒否をします。好き嫌いがはっきりしているので、やりとりがはずみます。

印象的だったのは服の色の好みでした。玉井さんは長袖の服が好きなのですが、その長袖の服を遊んで噛んで破いてしまうことしばしば…。毎日ではありませんが破いてしまうと着替えることになり、何種類かの色の服を順番に提案して選んでもらいます。服の色が気に入らない場合は「ないない」と言われてしまい、職員はおずおずとクローゼットに引き返すことに。気に入った服なら「き～る～♪（着る♪）」と、にっこりとしながら袖を通します。最近は、白色と黒色よりもピンク色（落ち着いたトーンのピンク）が彼の中での流行

色ようです。他の色は遊んで穴を開けてしまうこともあります。ピンク色の服は大切に、大切に着ていることがわかりました。ただし、この流行色のピンクも気まぐれで変わるかもしれません。

玉井さんはいんどりというグループで活動しています。いんどりは染めをメインの活動にしている、中でも特に染材の準備を中心に取り組んでいる「笑（ほほえみ）」という部屋で過ごしています。染料にする木の枝や草などをとって来ますが、染料として使用するのは花や葉っぱなど限られた部分。玉井さんは上手に染料として使える部分だけを、採集してきたものから取り出します。でも、ちょっと仕事をしていると、誰でもそうだと思いますが、やはり飽きてきます。そうになると自然と遊ぼうということになり、集めた染料が入った段ボール箱をわざとひっくりかえしてみたり、木の枝を鼻に近づけて「ふ～んっ！」と飛ばしてみたりして気分転換。それを見てみんなが笑って楽



みんなの
スペース
メフチ
バーズ

「ヨークサン／岐阜市」めだかの卵がふ化したので、お世話をしています。赤ちゃんめだかは針子と言って、産まれたばかりは体長3ミリくらいで本当に針の先のようにです。毎日数匹かえって、ほんのちよとずつ大きくなるのを見るのが楽しみです。今はタッパーの中を泳いでいますが、みんなが大きくなったら水槽増やさなきゃいけないなあ。



仕事の様子、職員とハイタッチして笑顔です



昼休みの一コマ、お気に入りのソファでご機嫌！

心のバリアフリー ナビゲーター 恩田聖敬が 愛を語る！ vol.8 自己愛



恩田聖敬(おんださとし)1978年生まれ。
岐阜県高富町出身。京都大学大学院航空宇宙
工学専攻修了。Jリーグ・FC岐阜の社長に35
歳で就任。現場主義を掲げチーム再建に尽力。
就任と同時期にALS発症、2015年末に辞任。
翌年、『ALSでも自分らしく生きる』をモットーに
(株)まんまる笑店を設立。講演、研修、執筆等を
全国で行う。2018年8月に、気管切開をして
人工呼吸器ユーザーとなる。2児の父。
2022年日本ALS協会会長就任。



BLOG



FB

私はいわゆるコンプレックスというものを感
じたことはありません。かと言って自分を
パーフェクトな人間だとは毛頭思ってません
(笑)例えば容姿、ALSになってから「背高
い!」とか「足長い!」とか言われます。けれ
ども実際は身長173センチ、成人男子の標準
です。また座高は小学生の頃ナンバーワン
でした。顔は自分では嫌いじゃありませんが
一般的なハンサムとはほど遠いです。見た
目を自身が諦めているので、髪を染めたり整
髪料を使ったことは人生で一度もありません。
社会人になってから清潔感にだけは気をつ
けてますが、学生時代の身なりはひどいも
のでした。現在も手入れが楽だという理由
だけで丸坊主です。さらに私は字がめちゃく
ちゃ汚いです。妻に「ALSになって良かったこ
とは字が汚いことがバレなくなったこと!」
とからかわれます。英語も全く駄目です。私
の英語力は小学5年の息子に負けてると確
信しています。

しかしそんな自分をどう思うかと問われたら、
少なくとも嫌いじゃないと答えます。なぜそ
う思うのかは自分でもよくわからないです
が、この世には変えられないものと変えられ
るものがあることは物心がついた段階で理
解していたと思います。私は変えられないこ

とには執着しない、興味を持たずに生きて
来ました。多少の変化があろうと恩田聖敬は
この世に一人しか居ません。地球に住む80
億人の中で唯一無二の存在です。だからこ
そ自分って悪くないなと思います。私はALS
になったことを決して肯定的に捉えることは
できません。だけど全否定もできません。ALS
も含めて私の人生だからです。

世の中にはコンプレックスをお持ちの方々が
たくさんいらっしゃいます。本人にとっては
非常に困難な人生の課題です。私みたいな
人とは対象的に悩み苦しむ方の存在を忘れ
てはいけません。私はALSになったからこそ
私とは異なる気質の方の存在に敏感になれ
ました。私の中での大きなイノベーションで
した。私はどんな人にもコミュニケーション
が必要だと思います。私にはコンプレックス
はありませんが悩みは当然あります。私の
ALSの苦しみは誰にもわかりません。コンプレ
ックスを持つ方の苦しみはその方にしか
わかりません。けれども苦しみを持つ同士
が話せば、解決はしなくても救われるもの
はある気がします。ぜひ私で良ければお話し
てください。私はALSでしゃべれないので最
高の聞き上手ですよ(笑)

しい雰囲気広がります。玉井さんは
ムードメーカーで楽しい雰囲気が大好
きです。

昼休みも似たような話があります。い
ろどりの仲間はボール遊びが大好き。
ボールは紙を丸めて作っているため、
当たってもちっとも痛くありません。
ティッシュの空箱をまるで積み木のよ
うにいくつも積み、ボールがティッ
シュ箱のタワーに当たって、ガラガラ
〜と崩れるとみんなで大笑い。玉井さ
んはいつもこの遊びの中心的存在。
ボールをティッシュ箱に当てるのがう
まい! ボールを投げて的に当たると
「ボールが当たったよ〜」と職員の方に
顔をむけます。職員が「すばらしい〜」
とハイタッチしに来るのを楽しみに
待っていたりします。

玉井さんは今年の7月にグループホー
ムに入居しました。日頃から「おかし
ゃん♪(お母さん♪)」と言ってお母さん
が大好きな玉井さんがホームに入っ
たらどんな影響があるだろうかと案じて
いましたが、心配をよそに笑顔でグ

ループホームから出勤しています。帰
りの時間が近づいてくると「おかし♪
(お菓子♪)」と笑顔になります。ホーム
に帰ると食べられるおやつが楽しみな
のです。そうやって暮らしの中に
ちょっとした楽しみを見つけながら玉
井さんは新しい生活に順応しようと
しています。

それでも時折は窓際でさみしそうな顔
をしていることがあります。そんなと
きは玉井さんの楽しい気持ちになれる
ように支援しています。
ホームに入居してまだ半年も経ってい
ませんので、環境の変化で大きく調子
を崩すこともあるかもしれません。
大きな一歩を踏み出した玉井さんに寄
り添えるように支援していきたいと思
います。



みんなの
スペース
メンバース
バーズ

《職員K/岐阜市》皆さんバナナは熟したものが好きですか? 私は、青さが残り若干
歯ごたえのあるものが好きなのです。酸味も感じられサッパリ感がたまります!

※ シリーズ ※ わたしと息子といぶきと

いぶきに通う仲間の親さんの手記。わが子の生い立ち、これまでのことを振り返って、エピソードや自身の想いを綴っていただきます。

永田 浩高 (永田晃大さん父)

平成13年6月23日、この世に生を受けた晃大。早産、仮死で生まれ、体重も2100gしかありませんでした。黄疸もひどく、保育器で、1ヶ月程すごしました。退院してからは、泣いてばかりでミルクもあまり飲まず、息子は生きていけるのだろうか？そんな思っていたのを思い出します。



晃大誕生

5才で恵光学園に通園し始め、先生や友達との関わりを持つようになりました。みんなから、あっ君と呼ばれるようになり、散歩では、しゃがんで歩こうとしない友達に対して、戻って手を差し伸べる姿があり、思いやりのある子ですね、と先生から言われたと妻から聞き、嬉しく思いました。しかしその反面、よく風邪をひき休みも多く心



ベランダで水遊び

配もつきませんでした。2年後、特別支援学校に入学しましたが、9月には、紫斑病と言う病で、1ヶ月程入院しました。家に帰っても、誰もおらずシーンとしていて家族のいない寂しさを味わいました。

晃大が変わったと感じたのは、4年生位からでした。色々な物が食べられるようになり、多くの事にも興味を示すようになりました。特にワンピースやアンパンマンとドラえもののフィギュアを欲しがるようにしました。音楽も、さらに好きになり、リズムに合わせて手をたたいたり、パッパッパッと歌うようになりました。動物にも、愛情を示すようになり、乗馬も始めました。そ

して晃大の笑顔が見たくて、いろんな動物園などにも、遊びに行きました。特にゴリラが大好きで、東山動物園や、犬山モンキーパークのゴリラ舎の所では、全然動きませんでした。



岐阜放送フェスタ

いぶきさんとの出会いもこの頃でした。デイサービスを始められたと知り、兄弟がいない晃大には、たくさんの経験や人との関わり合いを持ってほしいと思い、妻と話し合い、いぶきさんをお願いに行きました。年齢が増すごとに、食欲も旺盛になり、体も大きくなりました。今までとは逆に、ダイエットをしてくださいと、医師から言われるようになりました。また落ち着きのなさが増し、晃大に合う薬を探しに、あちこちの病院を訪ねたりもしました。高等部卒業まで、いぶきさんのデイサービスに通いました。色々な所に、連れて行ってもらったり、色々な体験をさせてもらい、晃大も成長できたと思います。そして迷いもなく、就労は、いぶきさんを希望しました。現在3年目で、毎日行く気満々で朝の用意をして出か



いぶきさんにて成人を祝う会

けております。晃大が、土曜日通所の時で、僕が仕事休みで家にいる時でも、嫌がらずに元気に出て行きます。少しずつ、晃大の成長を感じています。妻が最近入院した時も、想像以上にたくましく感じ、初めて父と息子の2人だけの生活になりました。親子関係もかなり深まったと思います。まだまだ課題はいっぱいの息子ですが、元気に笑顔で、職員さんや仲間と仲良く、前向きに毎日、がんばって生きていてほしいと願っております。



採れた野菜の土を落とす作業

みんなの
スペース
メチッ
バーズ



子どもの笑顔から戦争のない世界へ／山県市」時が経つのは早いもので息子は一歳9ヶ月になります。「言葉もだいぶ増えてきて最近では「まんこ(飯)」と「パン」の区別もつくようになってきました。私は「おちゃん」と言っ「はじめて呼ばれたのはじーたん」でした...それが「じーたん」になって、最近では「うーたん」と呼ばれます。そんなに白いかなあ遠のいてる気がする...でもすごく幸せ♡

新しい仕事 リサイクルセンター事業

2022年4月から岐阜市では家庭ごみの分別収集が始まりました。それに伴い岐阜市木田に新しくリサイクルセンターが建設され、家庭から回収されたプラスチック容器包装やペットボトル、ビン、缶などの再資源化のための選別作業が行われています。いぶきは、そのペットボトルの手選別作業の委託を受け、毎日作業に取り組んでいます。新たに仲間が活躍する場が広がり、循環型社会に貢献する活動が始まりました。



いぶきの新たな1ページのはじまり

リサイクル事業部 古川 祐多

リサイクルセンターでペットボトルの手選別作業に従事し始めて半年が経ちました。慌ただしさは落ち着いてきましたが、振り返ると様々な出来事がありました。この仕事はいぶきでは誰も経験がありませんでしたし、どんな道具が必要で、どんなことが起きるのか、まさに手探りでした。作業に使う手袋を一つ決めるだけでも、様々な手袋を試して、どれが使いやすく安全に作業できるか悩みました。6000円の手袋が1週間で穴が開いてしまった時は、どうしたものかと思いました。何事も初めはうまくいかないものだとも痛感しました。



次から次へと流れてくるペットボトル

仕事の内容は再生資源化できるペットボトルと不適物を分けるというシンプルなもの。隣のレーンでは違う会社の方がプラスチック容器包装の仕分けをしており、

他にも建物内に複数の企業が関わっています。明確なタイムスケジュールがあり、まわりに合わせなければいけない場面も多く、どのように仲間に携わってもらうか純粹に難しさを感じています。



ビンや缶、時にはガス缶、ライター、電池が混ざっていることがあります。これらは、発火の恐れがありとても危険です

今までのいぶきの仕事は、商品を作って売り、売れたことで利益や達成感などを得ることができました。またお客さんの笑顔も近くにあったように思います。一方、ここでの仕事は、今日自分たちが仕分けをしたものが具体的にどうリサイクルされたかなど、その先が実感できないことに難しさを感じます。ですが、地域や環境問題に貢献でき、きっとたくさんの人を笑顔にしていける大切な仕事だと思っています。実際、いぶき内でも「ペットボトルのフタを外して捨てよ

う」とか「これはプラだよな」などといった会話も聞こえ、ごみの分別や環境問題について少しずつ意識してもらえていると感じています。仲間の活躍できる場が広がることはとても素敵なことで、同時にこれからのいぶきの仕事に重要な意味をもたらすと考えて

います。まだまだ始めたばかりですが、関わるみんながこの仕事を誇れるように日々取り組み、発信し、地域や社会とつながりを強めていきたいです。みなさんも、正しい分別にご協力をお願いします。



なかまの 声



一緒に働く玉木さんに インタビューしました。

リサイクル事業がはじまると同時にいぶきに入った玉木さん、明るい性格で、会う人みんなに必ずする大きな挨拶がセンターでの仕事を活気づけています。



左が玉木さん、
一緒に働く並井さんと

古川 リサイクルの仕事はどうか？

玉木 楽しい。みんなで仕事できるから楽しい。ペットボトルの仕分けやけど、カンやビンとか流れてくるから、それを探しながら取り除くのは宝さがしみたいでおもしろい。

古川 始まって半年経ちましたが4月と比べて変化はありますか？

玉木 慣れてきて要領がわかってきた。仕事して体力がついてきたので4月に比べてとれる量(不適物の量)も増えたと、動けるようになった。他の会社の人ともたまに話すし、仲良く仕事ができてると思う。

古川 今後はやってみたいこととかがんばりたいことってありますか？

玉木 体が動けばできるだけリサイクルの仕事をがんばりたい。リサイクルの仕事は一人ではできないのでみんなで協力して貢献したい。この前いぶきのえんがマルシェに参加してお祭りみたいで楽しかったので、機会があったらいぶきのイベントにも参加したい。



いぶきからのお知らせ

ホットニュースやイベント情報をおとどけ。

01

「ふるさと納税」を活用した 寄付募集開始のお知らせ

福祉をまなび、地域をつなぐ声なき声の伝えかた講座 次世代を担う人たちが、声なき声にふれる機会をつくりたい

2020年、21年に続いて今回もふるさと納税制度を活用した岐阜市のガバメントクラウドファンディングで寄付を募っています。今回は若い世代が障害福祉の現場を学び、体験をする機会を作りたいと思っています。現在、施設では地域の交流の機会が、また、若い世代は学びの機会が減っています。プロジェクトでは、**小学生や大学生に福祉現場を学び、取材してもらい、記事を作成し発信**することを通じて、参加者やその周りで小さな声をとらえる人を増やし、一人ひとりを大切に地域社会の実現を目指します。皆様のご支援をよろしくお願いします！

ふるさと納税でのご支援方法 <https://www.furusato-tax.jp/gcf/1971>

プロジェクト
ページから返礼品を選んで
寄付する必要事項を入力
完了！

- 目標人数 **200人** ●目標金額 **2,500,000円**
- 2022年10月11日⇒2023年1月8日(90日)



↑QRコードより

寄付の使い道：小学生高学年と大学生向け『声なき声の伝えかた講座』



【障害福祉のことを知る】
取材や記事の書き方講座



【福祉施設で取材】
自分の感性で記事をつくる



【発表・発信】
瓦版やweb記事で伝える

「ふるさと納税」を利用すると、
少ないご負担で高額の支援が可能に！

控除上限額内で寄付を行うと、寄付額から2,000円を引いた額の税の控除(還付)を受けることができます。※上限額は、個人によって異なり、納税額や家族構成、年収などによって決まります。

返礼品は団体応援

返礼品はいぶきの仲間たちの商品や、ともに岐阜で地域づくりに取り組んでいる団体の商品です。返礼品を通じて、障害のある人の仕事づくりや地域づくりの支援にもなります。

※岐阜市民の方には制度上、返礼品をお届けすることができませんが、わが街の地域を良くする活動への寄付になります。

手続き方法がよくわからないなど、ご質問がございましたらお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ TEL:(058)233-7445 担当:森・北川

02

いぶきの新しいWEBサイト 『えんがわスケッチ』ができます！

いぶきとつながる人たちに、日々の出来事や考えておられることを綴っていただき、紹介する場所です。ご近所さんが気軽に顔を出したり、お茶をのんだり、キャッチボールをしたり。「えんがわ」は、外と中とをゆるやかにつなぐひらかれた空間です。そんな場所で、多様な人々がスケッチをするようにいろんな願いや想いを描き、語りあう。関わる人がさらに増え、つながり楽しさが膨らむ。そんなサイトをみんなで、ゆっくりゆっくり育てる協働プロジェクトです。

サイトイメージ



近日公開！新サイトURL
<https://sketch.ibuki.gifu.jp>



03

【参加募集】身近な防災に ついて一緒に考えよう！

第二いぶきの防災拠点にて、いざというときの避難方法や非常食の活用法を紹介します。みなさんのご参加お待ちしております。

日時：11月5日(土)10:30～11:30
場所：パストラルいぶきD棟

(岐阜市出屋敷500-2)

参加費：無料

来場者プレゼント
があります！

04

いぶきの公式LINEが できました！

イベントや新商品の情報などを発信していきます。右のQRコードを読み取って友だち追加お願いします。お友だちにも紹介してくださいね。メッセージもお寄せください。

友だち
募集中

@582ikeqd



05

【参加募集】岐阜市リサイクル センターを見学しませんか？

皆さんで中間の作業を見学するとともに、リサイクル現場について学びませんか？

日時：①11月17日(木)・②12月15日(木)
③1月12日(木)・④2月9日(木)・
⑤3月9日(木) いずれも10:30～12:00
場所：岐阜市リサイクルセンター
岐阜市木田5丁目62-2 ※現地にお越しください。

参加費：無料

定員：15名程度(先着順)

申し込み：フォームにて



お申込みはこちら

06

【参加募集】親なき後について 考える学習会

成年後見の学習会を計画しました。様々な課題を共有し、ともに考えませんか？

日時：11月8日(火)※①②同じ内容
①10:00～12:00パストラルいぶきD棟(岐阜市出屋敷500-2)
②13:30～15:30日光コミセン(岐阜市日光町9丁目1-3)
講師：小川貴也さん(岐阜市成年後見センター)
定員：各回30名程度(参加費無料) 応募多数の場合は先着順
参加申込：お名前・希望時間・参加人数・電話連絡先を
ご記入の上、10月31日までにメールにて
申込メール：ibuki.m@ibuki-komado.com
※表題に【成年後見学習会申し込み】と記載

みんなの
スペース
メンバーズ

《茶々／岐阜市》寒くなってきました。こんな時はいぶきの三年熟成番茶を飲むと温まります。風邪をひいたり、お腹の調子が悪いときには梅干番茶がおすすめです。梅干しと醤油を同量位をフドフロセツサーにかけて保存しています。それを一匙に熱い三年番茶を注ぎます!! おいしいですよ。

みんなの
スペース
メンバーズ

《かつば／岐阜市》普段は台所に立つのがめんどくさい私ですが、年数回何時間も立っている時間がありません。青梅の時期と最近の栗の時期。量不足になりながら何しているんだらと思いついた。マロングラッセ、渋皮煮、栗の飯用のもぎ栗、幸せ。止まらない食欲の秋。

いぶきファミリー会員の種類が増えました。

本年度も多数の会員更新を賜り、ありがとうございます。

私たちは日々の営みで、地域社会で信頼しあい、おたがいさと思い合える、豊かなつながりを育む大切さを物語っていきたくと考えています。そのために、いぶきファミリーも、より多くの方が多様な形で参加していただける場にしていきたくと思います。つきましては、以下の点をお願い申し上げます。

①会費で活動を支えてください。新規会員も募集しております。

会費はいぶきの地域活動を支える貴重な財源です。
更新手続きがお済みでない方は納入をお願いします。

②会費なしでご参加いただける会員をつくりました。

いぶきの活動に共感し、イベントやプロジェクトに参加したり、周りの方にいぶきのことを伝え、発信して下さることが大きな力となります。つながりを支え、広げることでお力添えください。

今後とも、いぶき福祉会の活動にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

法人本部 北川雄史

新しいぶきファミリー会員

新設

種類	会費	お届け	お申込み方法
個人	● 月0円 (共感やアクションで応援)	会報誌	こちら⇒ 
	月250円(年3,000円)	会報誌 年次報告書	月払いの方は こちら⇒ 
個人 法人	月500円(年6,000円)	会報誌 年次報告書 オリジナル商品	※年払いの方は、郵便振替か 銀行振込になります。 書類を郵送しますので ご連絡ください。
	月1,000円(年12,000円)		
	月3,000円(年36,000円)		
	月5,000円(年60,000円)		
	月10,000円(年120,000円)		

会報誌や年次報告書のお届けを希望されない方はご一報ください。いぶきの法人サイトでもご覧いただけます。

お問い合わせ

いぶき福祉会 いぶきファミリー事務局

TEL 058-233-7445 FAX 058-232-9140 E-mail ibuki.m@ibuki-komado.com

寄付者御礼
いぶきファミリー会費を含みます

